

■ 言語聴覚研究優秀論文賞

- 第 12 回言語聴覚研究優秀論文賞 藤田 郁代 273
第 12 回言語聴覚研究優秀論文賞を受賞して 間藤 翔悟 274

■ 講演

- ジャルゴン・再帰性発話・超皮質性失語の症状理解に向けて
—指示表出 vs 自己表出(吉本, 1965)の視点から— 波多野 和夫 277

■ 原著

- 回復期リハビリテーション病棟における失語症者の
コミュニケーションに関する言語聴覚士と看護師の情報共有の検討 及川 翔, 他 285
dysarthria のある人を対象とした
日常コミュニケーション遂行度測定(CPM)の信頼性 中村 文, 他 295
喚語障害を主症状とする失語 3 例に対する
repeated, increasingly-speeded production (RISP) 訓練の試み 津田 哲也, 他 306

■ 症例報告

- 小脳腫瘍摘出術前後に言語・認知検査を実施した 4 症例
—小脳性無言症候群を呈した小児の 2 症例の経過を中心に— 遠藤 俊介, 他 315

■ レポート「現場最前線」

- クリニカル・クラークシップによる言語聴覚療法臨床実習の試み 東 泰裕 324

投稿規定 330	執筆要綱 332	投稿誓約書 334	編集後記 335
----------	----------	-----------	----------